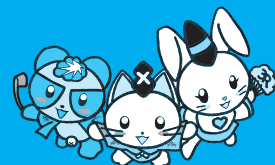


鎌倉ごみ減量通信



かまくら3R推進マスコットキャラクター



リサイクル施設見学会

第1弾 容器包装プラスチック

ついていこう

本当にリサイクル
されてるの!?容器包装プラスチックが
どうなるのか、見に行こう!

見学会

にゃん丸

☆ 特別ゲスト ☆

パンくい

ナゼニ

オチビサン

Ochibi©Moyoco Anno/Cork

容器包装プラスチック中間処理施設



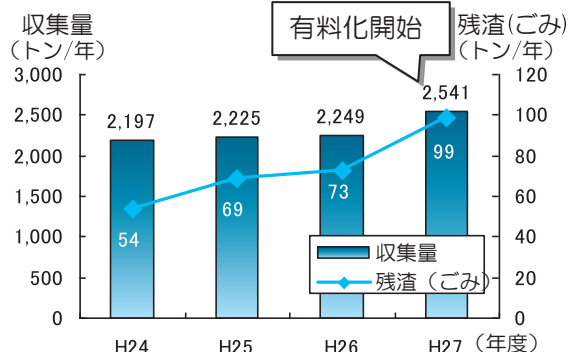
容器包装プラスチックとは?



商品が入っていたプラスチック製の容器や包装のことをいいます。その商品を使用（消費）したり、取り出したりした際に不要になるものです。目印はブラマーク（右）。

例）食品の入っていたポリ袋、レジ袋、カップ麺や弁当などの容器、食品トレイ、洗剤などのボトル、外装フィルム、発泡スチロールの包装材、気泡シート 等

☆出し方：中身を使いきり、汚れを取ってから、透明・半透明の袋に入れて出してください。



有料化開始後、燃やすごみに入っていた容器包装プラスチックの分別が進み、収集量は約13%増えています。

しかし、その中の資源にならない残渣(ごみ)は約36%増え、以前よりも汚れたものや異物の混入が多くなっています。

リサイクルの役割分担

容器包装プラスチックは、市民の皆様が分別・排出していただいた後、市が収集・中間処理し、容器包装の製造業者や使用する店舗等が主に経費を負担して再商品化しています。

